

代表質問

区政をきく (代表質問・一般質問)

平成25年第1回定例会では、区政全般について、5名の議員が代表質問を、9名の議員が一般質問を行いました。以下、概要をお知らせします。



大沢 真一 議員
(自民)

施政方針について

①長期基本計画を踏まえた、中長期的課題の解決への取り組みや、長期計画の見直しにあたっての基本的考え方等は、②区長の区に対する思いは、③区内企業の人材確保について、現代の若者気質を踏まえた課題等に対する取り組みは、④区長自らが、品川ブランドのセールスに努めた感想等は、⑤区立保育園の今後のあり方等は、⑥品川区子ども・子育て支援事業計画はどのようなように検討し、支援策等に反映させ

るのか。⑦子育て支援の方針は、⑧特養ホームや老健等の施設系と、小規模多機能や医療シヨート等の在宅系の両面から見た介護施策のあり方は、⑨できる限り地域で暮らすための介護のあり方は、⑩地域における認知症介護施策の課題や施策の方向性は、⑪都が主体の不燃化特区先行実施地域や特定整備路線沿道のまちづくり等の事業は、⑫防災・減災のまちづくりの骨格をなすものだが、事業の推進と説

明にあたり区の考え方や進め方は、⑬4月にオープンするスクエア荏原の、イベントや施設利用の周知の取り組み等は、⑭スポーツ祭東京2013を盛り上げるための体制や雰囲気づくりの取り組み等は、⑮区長の教育委員会に対する感想は、⑯区長と教育委員の懇談会を実施する背景や、めざすものは、⑰八潮地区について、今後のまちを形成する上での周辺道路改修事業の考え方や意義は、⑱地方分権改革をめざす上での区長の見解は、

の乳幼児教育をリードしていく役割がある。⑲二子区を把握し、関係者の意見を聞き検討していく。⑳地域の子ども支援機能の強化を図っていく。健康福祉事業部長 ㉑二子区を捉え、バランスよく提供していく。㉒在宅生活を支援するサービスの充実を図る。㉓地域の力を強化し、認知症増加に対応するため介護サービスを計画的に拡充していく。都市環境事業部長 ㉔地域の実情を踏まえた対応を行うように働きかけ、権利者等には、区も連携して支援策等の具体的な説明を行うなど。地域振興事業部長 ㉕様々な情報媒体を通して、周知に努める。㉖地元企業のチーム等との連携を深め、様々な取り組みを進めていく。

行財政改革のさらなる推進について



武内 忍 議員 (公明)

①公共施設有効活用プランを踏まえ、具体的なアクションプランを策定しては、②区の施設管理の現状は、③我孫子市の公共施設包括管理委託を踏まえた今後のあり方は、

成するほか、助成も拡大する。子ども未来事業部長 ㉗現在分析中だ。㉘調査結果を踏まえ、総合的な対策を進める。㉙昨年より多少増加すると予測している。㉚今後の推移を注視して検討する。商店街支援について ①商店街について㉛区が期待する役割は、㉜効果的な支援は、②仮称品川版商店街応援アクションプランの策定を、区長 ㉝地域コミュニティの核としての役割だ。㉞緊急経済対策も含めた各種支援を継続し、今後も充実させていく。㉟検討を進める。

教育の課題について

①いじめ根絶について㊱いじめ等根絶連絡会議とは、㊲対策チームの概要は、㊳意識改革をどう図るのか。㊴議会に対する対応は、㊵通学路の安全点検について㊶改善が必要な箇所数等は、㊷危険箇所への周知や公表は、㊸改善に向けた取り組みは、㊹豊葉の杜学園の通学路について、安全確保に向けた取り組み等は、

①区長と教育委員会の懇談会を実施する背景や、めざすものは、②八潮地区について、今後のまちを形成する上での周辺道路改修事業の考え方や意義は、③地方分権改革をめざす上での区長の見解は、

の乳幼児教育をリードしていく役割がある。④二子区を把握し、関係者の意見を聞き検討していく。⑤地域の子ども支援機能の強化を図っていく。健康福祉事業部長 ⑥二子区を捉え、バランスよく提供していく。⑦在宅生活を支援するサービスの充実を図る。⑧地域の力を強化し、認知症増加に対応するため介護サービスを計画的に拡充していく。都市環境事業部長 ⑨地域の実情を踏まえた対応を行うように働きかけ、権利者等には、区も連携して支援策等の具体的な説明を行うなど。地域振興事業部長 ⑩様々な情報媒体を通して、周知に努める。⑪地元企業のチーム等との連携を深め、様々な取り組みを進めていく。

①公共施設有効活用プランを踏まえ、具体的なアクションプランを策定しては、②区の施設管理の現状は、③我孫子市の公共施設包括管理委託を踏まえた今後のあり方は、

成するほか、助成も拡大する。子ども未来事業部長 ④現在分析中だ。⑤調査結果を踏まえ、総合的な対策を進める。⑥昨年より多少増加すると予測している。⑦今後の推移を注視して検討する。商店街支援について ⑧商店街について⑨区が期待する役割は、⑩効果的な支援は、⑪仮称品川版商店街応援アクションプランの策定を、区長 ⑫地域コミュニティの核としての役割だ。⑬緊急経済対策も含めた各種支援を継続し、今後も充実させていく。⑭検討を進める。

①いじめ根絶について㊱いじめ等根絶連絡会議とは、㊲対策チームの概要は、㊳意識改革をどう図るのか。㊴議会に対する対応は、㊵通学路の安全点検について㊶改善が必要な箇所数等は、㊷危険箇所への周知や公表は、㊸改善に向けた取り組みは、㊹豊葉の杜学園の通学路について、安全確保に向けた取り組み等は、

公共工事等の品質の確保と区内企業の育成について

①総合評価制度の拡充や現在運用を停止している最低制限価格制度の再開は、公共工事の品質等を確保し、区内企業の育成に有効と考える。現状や課題、拡充等への考えは、②公契約条例への区への考えは、

協働の推進について

①協働推進の担い手への評価は、①課題は、②意識のずれの調整や評価のあり方は、③ボランティアと町会が協働した事例をPRし、地域猫ボランティアへの理解促進や助成の拡充等を改善しては、

子育て支援の充実について

①子宮頸がんワクチン以外の定期接種化される2ワクチンも、自己負担をゼロとしては、②普通交付税措置への移行による、妊婦健診助成事業への影響と財源確保は、③人口動向調査結果を踏まえた今後の保育需要の動向は、

品川区保健所長

①定期接種化に伴い全額補助に移行するものと考えている。②一般財源化されるが、引き続き現

るのか。⑦子育て支援の方針は、⑧特養ホームや老健等の施設系と、小規模多機能や医療シヨート等の在宅系の両面から見た介護施策のあり方は、⑨できる限り地域で暮らすための介護のあり方は、⑩地域における認知症介護施策の課題や施策の方向性は、⑪都が主体の不燃化特区先行実施地域や特定整備路線沿道のまちづくり等の事業は、⑫防災・減災のまちづくりの骨格をなすものだが、事業の推進と説

①協働推進の担い手への評価は、①課題は、②意識のずれの調整や評価のあり方は、③ボランティアと町会が協働した事例をPRし、地域猫ボランティアへの理解促進や助成の拡充等を改善しては、

①子宮頸がんワクチン以外の定期接種化される2ワクチンも、自己負担をゼロとしては、②普通交付税措置への移行による、妊婦健診助成事業への影響と財源確保は、③人口動向調査結果を踏まえた今後の保育需要の動向は、

①定期接種化に伴い全額補助に移行するものと考えている。②一般財源化されるが、引き続き現